

医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	C 12583	年月日	15日・69日	登録番号	情報入手日	1998年11月13日	同一症例番号	年月日	死・感・重傷・発・終・改・3TC	
区分	副作用・感染症	入院・外来	有	妊娠	有	不明	医師は副作用歴	有	主な原因疾患、患者の体質等 有 慢性系球体腎炎	
患者姓名	男	入院	有	妊娠	有	不明	医師は副作用歴	有	慢性系球体腎炎	
K. I.	女	35歳	医療機関所在地：神奈川県	職業：理髮店						(厚生省処理欄)
販売名 (企業名)	S ・ O	剤名	使用法			使用理由 原疾患には下添 合併症には()	副作用・感染症名	年月日	副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過	
			経路	一日量	開始					終了
ロキサミン錠100 (大洋薬品)	S	塩酸アマンタジン	PO	300mg	1998.2.6	1998.2.10	感	1998.2.6	副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過	
レニベーン錠5 (万有)	O	塩酸イガブリン	PO	10mg	1998.2.2	1998.2.10	(高血圧症)	1998.2.10	慢性系球体腎炎の食事療法目的で外来通院中。感冒症状が出現しP.L、ノイエル、ロメバクト、ロファイアミンを処方された。	
ノルバスク錠5mg (ファイザー)	O	ベンメドニド錠	PO	5mg	1998.2.2	1998.2.10	(高血圧症)	1998.2.11	この頃より手の振戦、異常感覚の出現を認め薬剤を中止した。	
ラシックス (HMR)	O	フロセミド	PO	80mg	1998.2.2	1998.2.10	(高血圧症)	1998.2.12	精神錯乱状態となり入院(昭和大学藤が丘病院腎臓内科)。	
P.L. (塩野義)	O	リザルチド、7αヒドロコルチゾン、無水コルチゾン、メソチン、チタニウム酸	PO	4g	1998.2.6	1998.2.10	感	1998.2.13	一時的に意識状態が良好となる。	
ロキサミン錠100mg (塩野義)	O	塩酸ロキサミン	PO	600mg	1998.2.6	1998.2.10	感	1998.2.14	再度、意識障害、筋強直性痙攣出現、HR140、体温38.2°、異常発汗を認め悪性症候群と診断。	
ノイエルカプセル (第一製薬)	O	塩酸セトラチン	PO	600mg	1998.2.6	1998.2.10	感	1998.2.20	急性腎不全の改善とCkの低下を認めた。不醒時には、セトラチン注を使用。	
その他の治療	有	(放射線療法 輸血 手術 麻酔 その他)	()	不明	再投与	有	(無)	再発	有	
								転帰	醒	
								(1998年2月20日)		